

[地域「人・物」振興計画] 変更申請 新旧対照表

(下線部変更)

新	旧
<p>2 . 地域再生計画の作成主体 福島県、耶麻郡西会津町、河沼郡柳津町、<u>大沼郡三島町</u></p> <p>3 . 地域再生計画の区域 耶麻郡西会津町、河沼郡柳津町、<u>大沼郡三島町</u>の全域</p> <p>4 . 地域再生計画の目標 <u>三町</u>は、福島県の西部に位置し、豊かな森林と美しい田畑が広がる農林業を基幹産業とした農山村地域である。 近年、同地区では高齢化・過疎化が進行（65歳以上の高齢者が38.2%（西会津町）、35.9%（柳津町）、<u>42.5%（三島町）</u>）を占めるとともに、過去5年間の人口が<u>8.0%減少</u>）しており、人・物の相互交流による地域活性化が求められている。このことから<u>三町</u>が樹立している第5次山村振興計画の振興施策には、「利便性の向上を図る主要町道の整備」や「森林資源の育成と有効活用を図るための林道の整備」を振興事業として位置づけ、特に次の点を早急に取り組まなければならない課題としている。 (1)<u>三町の隣接する地域</u>には高齢者世帯が居住する小さな集落が点在しており、冬期間の生活道路の確保並びに病院までのアクセス改善が急務となっている。 (2)<u>三町の豊富な森林資源を活用した農林業の振興が期待されており、林道開設による林業生産活動の効率化、低コスト化及びきのこ類、わらび、桐など特用林産物、ミネラル栽培のトマト、キュウリの運搬に伴う市場までのアクセス改善が望まれている。</u></p>	<p>2 . 地域再生計画の作成主体 福島県、耶麻郡西会津町、河沼郡柳津町_____</p> <p>3 . 地域再生計画の区域 耶麻郡西会津町、河沼郡柳津町_____の全域</p> <p>4 . 地域再生計画の目標 <u>両町</u>は、福島県の西部に位置し、豊かな森林と美しい田畑が広がる農林業を基幹産業とした農山村地域である。 近年、同地区では高齢化・過疎化が進行（65歳以上の高齢者が38.2%（西会津町）、35.9%（柳津町）_____）を占めるとともに、過去5年間の人口が<u>4.3%減少</u>）しており、人・物の相互交流による地域活性化が求められている。このことから<u>両町</u>が樹立している第5次山村振興計画の振興施策には、「利便性の向上を図る主要町道の整備」や「森林資源の育成と有効活用を図るための林道の整備」を振興事業として位置づけ、特に次の点を早急に取り組まなければならない課題としている。 (1)<u>両町の町界</u>には高齢者世帯が居住する小さな集落が点在しており、冬期間の生活道路の確保並びに病院までのアクセス改善が急務となっている。 (2)<u>両町の豊富な森林資源を活用した農林業の振興が期待されており、林道開設による林業生産活動の効率化、_____</u> _____市場までのアクセス改善が望まれている。</p>

新	旧
<p>(3)西会津町の徳沢集落及び大滝集落、柳津町の大成沢集落、<u>三島町の大石田集落及び西方集落</u>では、災害等による緊急時の迂回路が未整備であり、道路の拡幅、ネットワークの構築が急務となっている。</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>(5 - 1)全体の概要</p> <p><u>柳津町と西会津町を結ぶ「林道青坂芝倉線、長窪芝倉線」及び三島町と西会津町を結ぶ「林道大山美坂高原線」</u>を集中的に整備することにより、病院や集落間の移動時間の短縮並びに林産物の物流効率化が図られ、地域の定住環境改善と産業振興に大いに寄与することとなる。</p> <p>また、西会津町の国道459線と徳沢集落を結ぶ町道徳沢3号線の拡幅工事及び主要地方道柳津昭和線と林道大峰線を結ぶ林道中野大峰線の開設工事を行うことにより、緊急時の迂回路になることから重要な役割を担うこととなる。</p> <p>さらに、柳津町の基幹的な道路である「町道八坂野大野線」の拡幅工事などを行うことにより、国道、県道、町道、農林道による効率的な道路ネットワークが構築され、「広域農道会津パールライン」を經由し、会津若松市方面、三島町方面への通勤時間の短縮(10分)が図られる。</p> <p>(5 - 2)法第4章の特別措置を適用して行う事業</p> <p><u>対象となる事業は、以下のとおり事業開始にかかる手続き等を了している。</u></p> <p><u>なお、整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。</u></p>	<p>(3)西会津町の徳沢集落_____、柳津町の大成沢集落、_____では、災害等による緊急時の迂回路が未整備であり、道路の拡幅、ネットワークの構築が急務となっている。</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>(5 - 1)全体の概要</p> <p><u>両町を結ぶ「林道青坂芝倉線、長窪芝倉線」_____</u>を集中的に整備することにより、病院や集落間の移動時間の短縮並びに林産物の物流効率化が図られ、地域の定住環境改善と産業振興に大いに寄与することとなる。</p> <p>また、西会津町の国道459線と徳沢集落を結ぶ町道徳沢3号線の拡幅工事_____を行うことにより、緊急時の迂回路になることから重要な役割を担うこととなる。</p> <p>さらに、柳津町の基幹的な道路である「町道八坂野大野線」の拡幅工事などを行うことにより、国道、県道、町道、農林道による効率的な道路ネットワークが構築され、「広域農道_____パールライン」を經由し、会津若松市方面、三島町方面への通勤時間の短縮(10分)が図られる。</p> <p>(5 - 2)法第4章の特別措置を適用して行う事業</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>

新	旧
<p><u>町道：道路法第8条に基づき議会の議決を得ている。</u> <u>林道：森林法第5条に基づき地域森林計画に登載済み。</u> 道整備交付金を活用する事業 [施設の種類(事業区域)、事業主体] ・林道（西会津町、柳津町、<u>三島町</u>） 福島県、 柳津町、<u>三島町</u> [整備量及び事業費] ・町道1.8km、林道13.0km ・総事業費1,669,280千円 町道250,000千円（うち交付金125,000千円） 林道1,419,280千円（うち交付金772,725千円）</p> <p>(5 - 3)その他の必要な事業 <u>農林水産省の「中山間地域等直接支払推進交付金」を 活用し、集落協定又は個別協定に基づき、農業生産活 動や耕作放棄地の防止を図る。</u></p> <p>7．目標の達成状況に係る評価に関する事項 4に示す地域再生計画の目標については、毎年度必要な調 査（進捗状況の確認、地元住民からの聞き取り調査）を行い 状況を把握・公表するとともに、関係行政機関と地元住民か らなる「地域再生協議会」（西会津町、柳津町、<u>三島町</u>、福 島県、必要に応じて地区代表）を開催し、達成状況の評価、 改善すべき事項の検討等を行うこととする。</p>	<p>_____</p> <hr/> <p>道整備交付金を活用する事業 [施設の種類(事業区域)、事業主体] ・林道（西会津町、柳津町_____） 福島県、 柳津町_____</p> <p>[整備量及び事業費] ・町道1.8km、林道5.2km ・総事業費10億7百58万円 町道2億5千万円（うち交付金1億2千5百万円） 林道7億5千7百58万円（うち交付金3億7千8百79万 円）</p> <p>(5 - 3)その他の必要な事業 <u>耕作放棄地の復旧を内容とする集落協定を結び、「中 山間地域等支払推進交付金」を活用する。</u></p> <p>7．目標の達成状況に係る評価に関する事項 4に示す地域再生計画の目標については、毎年度必要な調 査（進捗状況の確認、地元住民からの聞き取り調査）を行い 状況を把握・公表するとともに、関係行政機関と地元住民か らなる「地域再生協議会」（西会津町、柳津町_____、福 島県、必要に応じて地区代表）を開催し、達成状況の評価、 改善すべき事項の検討等を行うこととする。</p>